

### 3 - 1 今後の産業振興に向けた基本理念

「第5次所沢市総合計画」(平成23～30年度)では、基本構想の中で将来の都市像を、『所沢発 みどりと笑顔にあふれる自立都市』とし、その実現に向けた産業・経済分野におけるまちづくりの目標を、『資源・特性を生かし産業の活性化やにぎわいの創出を進めます』としています。

この方針と「マチごとエコタウン所沢構想」の精神を受け継ぎつつ、今後本市が取り組むべき産業振興施策の基本理念を以下のように定めます。

#### 活力ある産業と豊かな暮らしの融合で まちの魅力を飛躍させる ところざわ

本市は、首都近郊都市としての高い利便性と、武蔵野の面影が残るみどり豊かな自然とが調和したベッドタウンとして発展してきました。

しかし、少子・高齢化の流れの中で、地域の担い手・働き手である若者の減少や地域のにぎわいの縮小などの問題が顕著となっています。今後も市民が笑顔で住み続けたくなる都市として、また自然とも共生した都市として、持続的に発展していくためには、これまでの「生活する」という視点に加え、市民の豊かな生活を産業が支えるという視点を重視してまちづくりを考え、産業振興や雇用の場の創出により労働力人口を確保していく必要があります。

そのような中で、東所沢や所沢駅東口への企業進出、所沢駅周辺の再開発など、本市を取り巻く経済環境は大きな変化が生じており、本市が持つ優れた生活環境と豊かな自然環境、恵まれた交通環境は、労働力の供給源となるだけでなく、大消費地の近接性を生かした商品・サービスづくりを行うことができるなど、本市の産業振興を進めるうえで大きな強みとなっています。

こうした本市の特性や強みを生かして、農業・商業・工業・観光業等のそれぞれが地域資源を生かしながら各産業を有機的に結びつけることにより、新たな雇用の場や新しい事業活動等が生み出され、また、既存の中小企業や商店街など、今まで地域社会に根付いてきた企業が今後も継続的に発展することで、まちの魅力が一層高まっていくという好循環を目指します。



## 3 - 2 基本理念の実現に向けて目指すまちの姿

### 1) 人や企業が集まりつながる中から新たな魅力が生まれるまち

首都圏の中でも交通体系に恵まれ、豊富な住宅ストック、良好な生活環境や高度な都市機能を擁する本市は、暮らすまちとしてだけでなく、働く場としても、あるいは新たな事業を展開する場としても好条件が整っています。

このため、地域内外から多様な人・モノ・情報・企業が集まり、様々な場面につながる中から新たな活動が生まれ、都市の魅力と活力がさらに高まり、それがまた新たな人や企業を惹きつけるという好循環が創出された、持続的なまちを目指します。

### 2) 革新性と創造性に満ちた活気ある事業活動が展開されるまち

比較的小規模な事業所が多い本市の地域産業が持続的に発展していくためには、大消費地に近くアクセス利便性にも恵まれた立地環境や多様・豊富な地域資源、高度な都市基盤といった本市の強みを最大限に生かし、多様化するニーズを的確に把握して新たな商品やサービスをスピーディに供給するなど、時代に即した事業活動を多角的に展開していく必要があります。

このため、個性ある中小企業が積極的に新規分野にチャレンジしたり、事業者同士の分野横断的かつ重層的な連携により革新的・発展的なイノベーションを創出するなど、創造性・先進性に富んだ活気あふれる事業活動が展開されるまちを目指します。

### 3) 多彩な地域資源が融合・連携し「所沢ブランド」を創造・発信するまち

本市には数多くの集客力のあるアミューズメント施設があり、また首都圏でも有数の優れた自然資源、農村景観が残されています。さらに今後は玄関口である所沢駅周辺の再開発や東所沢地区における新たな文化コンプレックスの整備等も予定されています。

このため、インバウンド需要が高まりつつあるなか、既存の地域資源に一層磨きをかけるとともに、新たに創出される文化的資源との有機的な連携を図り、新しい所沢の魅力や文化、すなわち「所沢ブランド」を創造し、広く内外に発信していく、活気あふれるまちを目指します。

### 4) 地域に根差した活力ある産業によりくらしの質が高まるまち

本市は首都圏にありながら良好な農地が残されており、食料品関連の事業所も多く立地していることから、大都市圏に住み、働く人々の「食」に対する多様なニーズに的確に応え得る素地を有しています。また、少子・高齢化が進むなか、地域社会に根差した商店街や小規模企業等がきめ細かいサービスを提供することにより、子どもから高齢者まであらゆる市民が安心して暮らせるまちづくりが進むことが期待できます。

このため、起業意欲・就労意欲のある人材を積極的に支援するなど、地域密着型の産業を支える人材の確保・育成を図り、産業がまちづくりとリンクしながら活性化することで、くらしの質が高まっていくまちを目指します。

## 【概念図】

この「基本理念」を実現するために、「目指すまちの姿」に向け、「第5次所沢市総合計画」や関連計画との整合を図りながら、4つの「基本方針」に基づき、産業振興施策を総合的に推進していきます。

